

新型コロナウイルス感染への方針第10弾(2020, 7, 4現在)

認定こども園あけぼの愛育保育園
園長 北野 久美

限定開園が緩和されて一か月半が経過しました
甚大な自然災害も起きています。

北九州市では第2波という事ですっかり全国的にも有名になってしまいましたがこれも検査の仕組みがしっかりしている証ともいえるものでした。

限定開園の緩和後は新しい生活様式が示され、ソーシャルディスタンスを取りつつの送迎に協力していただいているところです。

しかし繰り返しお伝えしますが、

新型コロナウイルス感染症が終息したわけではありません！！

ワクチンの開発や特効薬が出来たわけではありません！！

まだまだ感染が続くと思われ、北九州市も例外ではありません。さらに、報道等でご存知の通り隣接市である福岡市は園児が陽性になり休園するという事態も起きています。私どもといたしましても、子どもたちと職員の健康を守り、引き続き開所していくため努力しておりますが、**保護者の皆さまの協力が不可欠**です。

加えて南九州では豪雨のため屋根までに浸水や橋が流されるといった甚大な被害も出ています。避難所での感染拡大も心配です。保護者の皆様もしっかりと備えをしていただきたいと思います。災害に備えてのパンフも添付いたしますので、ご参照ください。

***園は、本質的におとなも子どもも「濃厚接触」の**

場所であり、感染のリスクをゼロにすることは不可能です。

特に保育者は、送迎時には、園児数の2倍近くの大人と接します。

***「新しい生活様式」での保育展開はこれまで以上に配慮を必要とします。**

**しかも国の例示のようなことが、すべてできるわけでは
ありません。**

(手立てを取ったとしても、感染リスクがゼロになるわけではありません)

***今後は自然災害にも対応しなくてははいけません。**

***ご理解いただいた上で、登園についてご判断ください。**

お子様の保育認定は就業時間+通勤時間です。

登園の際の注意事項はこれまで同様です。

- 1) 保護者、ご家族も朝夕の検温をご家族でなさってください。
- 2) ご家族のどなたかが微熱や体調不良の場合は必ずお知らせください。
その場合、お子さんの登園はできません。
また以前からお伝えしているように、お子さんは解熱後 24 時間経過しないと登園できません。
- 3) 登園、降園の際も密を避けるための手立てを取りますので、ご理解ください。
(これまでお示したような手順はそのままですが
雨天時等くれぐれもお気を付けください)
*送迎時の保護者のマスク着用も厳守ください。
- 4) お子さんが平熱で元気という場合であっても、登園の判断は保護者の方にお任せいたします。
*登園するのが心配、在宅勤務できるという保護者の方はお申し出ください。
- 5) 運動会等各種行事は“原則”中止となっています。
しかし、子どもにとって必要なことを吟味しながらの対応となりますので各行事の方針が決まりましたら、お伝えします。

職員も感染リスクの不安と闘いながらの出勤です。感染が起きないように、休園にならないよう努力はしています。

保護者の皆様もきっと同じように対策し、不安を抱えながらの生活であると思います。

このような状況下ではありますが、皆さまと力を合わせてこの感染症が終息するまで取り組んでまいりましょう。